

報道関係者 各位

奥能登国際芸術祭2020+ 最涯の芸術祭、美術の最先端。
ひびのこづえ映像制作プロジェクトのお知らせ

開催日：2020年10月8日(木)－10月10日(土)

石川県珠洲市を舞台に2021年秋に開催される「奥能登国際芸術祭2020+」(予定会期：2021年9月4日～10月24日)。奥能登国際芸術祭2017に引き続き参加するコスチューム・アーティスト、ひびのこづえ氏の作品制作が市内にて行われます。ひびの氏が制作した新作衣装を着たダンサーが珠洲市内の各地で踊り、映像におさめるというもので、この映像は芸術祭2020+の作品展示で使用されるほか、プロモーション映像としての公開も検討しています。

なお、撮影に先駆けて、市報やSNSにて撮影箇所のリクエストを募りました。当日は、一部リクエストに応えた場所での撮影が行われます。つきましては、下記日程で実施しますので、お知らせいたします。ぜひご取材のほど、よろしくお願い申し上げます。



ひびのこづえ photographer 幸枝

【概要】

日程：2020年10月8日(木)～10月10日(土)
場所：珠洲市全域 13箇所を予定
参加者：コスチューム・アーティスト ひびのこづえ
ダンサー 藤村港平

[スケジュール]

10月 8日(木)12:00～18:00頃
見附島(宝立町鵜飼)→倒さ杉(上戸町寺社)→スズプロ『静かな海流をめぐって』
(飯田町古民家)→ラックス・メディア・コレクティブ『うつしみ』(旧上戸駅)※夜
10月 9日(金)9:30～17:00頃
棚田(若山町洲巻)→塩田千春『時を運ぶ船』(清水町)→木ノ浦海岸(折戸町)
→須須神社(三崎町寺家)※夕焼け
10月10日(土)9:00～17:00頃
櫻田酒造(蛸島町)→アレクサンドル・コンスタンチノフ『珠洲海道五十三次』(正院
バス停)→トビアス・レーベルガー『Something Else is Possible/なにか他にでき
る』(旧蛸島駅周辺)→道の駅すずなり→ひびのこづえ『スズズカ』(旧飯塚保育所)

※天候などの影響により場所・時間に変更となる場合があります。
取材をご希望の方は、事務局までご連絡ください。



取材・広報についてのお問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局 担当：長江、小菅
〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13部120番地1(珠洲市奥能登国際芸術祭推進室内)
TEL：0768-82-7720 スタッフ携帯：080-6573-4450(長江) E-mail：press@oku-noto.jp
公式WEBサイト oku-noto.jp
Facebook https://www.facebook.com/okunotojp
Twitter https://twitter.com/okunotojp
instagram https://www.instagram.com/okunotojp



奥能登国際芸術祭
珠洲
SUZU 2020+
OKU-NOTO TRIENNALE